

## スタートアップ部門 まちづくり活動計画書

## 1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	梅が丘三世代を繋ぐ会	
まちづくり 活 動 名	うめがおか SUN プロジェクト	
活 動 地 域	梅が丘三丁目、四丁目	
活 動 の 背 景	地域の活動が世代毎に分断されていて、関係性の繋がりが希薄になっている。子供たちは犯罪から身を守るため、挨拶さえもできなくなっている。顔の見えるまちづくりの必要性を感じた。	
目 的 ・ 目 標	(活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください。) <ul style="list-style-type: none"> <li>■目的 三世代の交流活動の促進</li> <li>■目標 顔が見えるまちづくり</li> <li>■成果 町の子供たちを地域全体で育て合い、子供たちの未来に繋げていく。</li> </ul>	
活 動 内 容	(上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。) <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 町内会、老人会と繋がって、町の子供たちのための育成プログラムを作り実施する。（おじいちゃんおばあちゃんとの工作教室及び手仕事体験のつむぎ倶楽部、作品展、秘密基地での昔遊び、等）</li> <li>2. 防災イベントを通して、子供たちと高齢者とのふれあいを深める。（防災イベントを企画実施、防災デイキャンプ等）</li> <li>3. 駄菓子屋広場を企画、実施</li> <li>4. 魔女の図書館の実施</li> <li>5. 町内在住の高校生や大学生主催のアートプログラム</li> </ol>	
活 動 予 定 間 期	令和 2 年 2 月 ~ 令和 3 月 年 2 月	
助 成 金 交 付 申 請 額	100000 円	※1回目（上限5万円） ※2回目、3回目（上限10万円）

## 2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

<p><b>審査基準① 必要性</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に根ざしたまちづくり活動内容か</li> <li>・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か</li> <li>・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か</li> <li>・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か</li> </ul>
<p>(活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <p>天白区梅が丘の地域は昭和 30 年代より開発された地域です。区画整理が行われ、開発が始まったのは昭和の後期から平成にかけて、バブルの波に乗って、宅地開発がなされました。そのため、高齢者、子育てが終わった世代、子育て世代、子供たちが混在する地域となりました。</p> <p>世代間の壁を取り払う活動を行うことにより、少しずつみんなの顔がみえるまちづくりに貢献したい。</p>	
<p><b>審査基準② 実現性</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容が具体的になっているか</li> <li>・活動内容の資金計画などは妥当か</li> <li>・人員や規模などは妥当か</li> </ul>
<p>(活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <p>昨年度、町内会と老人会と子ども会を繋ぎ、各種イベントに携わって参りました。(報告書に記載済み)</p> <p>具体的には、異年齢交流の場である「魔女の駄菓子屋さん」の実施。町のおばあちゃんから手仕事を学ぶ「つむぎ倶楽部」。老人会のお年寄りと昔遊びを楽しむ「まちのひみつきち」。その他、町内会の盆踊りや長年続く、「お月見泥棒」の町内イベントで、新しい交流の仕掛け作りをいたしました。子ども会の「餅つき大会」では、老人会の方々と最寄りの警察署に協力いただいて、登下校中の犯罪から身を守る「防犯イベント」を実施しました。また、三重大学医学部の「MUSH」と天白消防署、消防団の協力の元、「子どもメディカルラリー」を実施しました。</p>	
<p><b>審査基準③ 発展性</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか</li> <li>・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか</li> </ul>
<p>(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。)</p> <p>現在、町内会、老人会、子ども会が分断されており、個々の活動のみになっています。有志でボランティアされている方が多い地域にも関わらず、世代間のギャップはぬぐい切れません。三世代を繋ぐことにより、健全な子供の育成、高齢者への配慮を促進し、顔がみえるまちづくりを目指します。町民が声を掛け合えることは犯罪防止にも繋がるということです。みんなが安心して住めるまちづくりを目指します。</p> <p>また、本年度は繋がりが希薄になりがちな、高校生や大学生にも協力を要請して、「町のお兄ちゃん、お姉ちゃん」との繋がりを深めていこうと思います。</p>	

## 3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
梅が丘町内会	2018/2
友梅会（老人クラブ）	2018/2
梅が丘子ども会	2018/2
植田東学区連絡協議会	2018/3
天白区社協	2018/10

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

## まちづくり活動の実施スケジュール

・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。

・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2020	4	ミーティング	
	5	ミーティング	
	6	ミーティング 申請書提出 駄菓子屋	都市センターにて今後の相談 屋外にて駄菓子屋企画を実施
	7	つむぎ倶楽部 駄菓子屋	少人数でママがおばあちゃんに繕い物を学ぶ小さなイベント 屋外での駄菓子屋企画で地域の子どもたちと高齢者とのつながりを持たせる。
	8	駄菓子屋	屋外での駄菓子屋企画で地域の子どもたちと高齢者とのつながりを持たせる。
	9	駄菓子屋	屋外での駄菓子屋企画で地域の子どもたちと高齢者とのつながりを持たせる。
	10	駄菓子屋 お月見泥棒	屋外での駄菓子屋企画で地域の子どもたちと高齢者とのつながりを持たせる。 町で続く子どもたちと父兄のイベントに老人会や町内の有志を結び付けるコーナーを作る。
	11	大学生主催のアートイベント 駄菓子屋	シアノグラフを用いた屋外での日光写真体験 屋外での駄菓子屋企画で地域の子どもたちと高齢者とのつながりを持たせる。
	12	駄菓子屋 つむぎ倶楽部	屋外での駄菓子屋企画 アクリルたわし作り
2021	1	駄菓子屋 アロマストーン作り	屋外での駄菓子屋企画 石膏を固めて作る殺菌作用のある精油を使ったアロマストーン作り
	2	メディカルラリー 反省会及びミーティング活動の報告	三重大学医学部学生による救命イベント 活動報告書の作成 活動実績報告書の提出
	3	ミーティング	次年度の活動計画に向けた検討

## まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費目 手引きの費目を参照	活動項目	内訳・算出根拠	金額 (円)		
<b>まちづくり活動助成金（申請金額）</b> ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円			100000		
活動経費の内訳	広告費	チラシ	参加募集チラシ	3000	
	貸借費	ミーティング	梅が丘記念館貸借料 500円×16日	8000	
	消耗品費		コピー用紙	3000	
	消耗品費		ペン・インクジェット等	10000	
	物品費	手芸・工作用品	編み針・ハサミ等	10000	
	材料費	手芸材料	手芸材料	10000	
	イベント費	アートイベント	アートイベント		
			講師料（5000×2）	10000	
			材料費	10000	
			マスク&消毒費		
			マスク 100枚 6000円	6000	
			消毒物品 4000円	4000	
			防災イベント	子どもメディカルラリー	
			講師料（5000×6）	30000	
			交通費（5000×6）	30000	
マスク&消毒費					
マスク 100枚 6000円	6000				
消毒物品 4000円	4000				
	駄菓子屋企画	冷凍庫 21500円	21500		
<b>支出合計</b>			<b>165500</b>		

※1ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。